

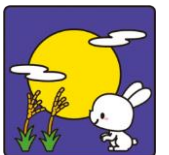


9月の主な行事予定

月	日	曜	内容	放課後遊び
9月	1	日(土)	遠泳大会	
	2	日(日)	遠泳大会予備日	
	3	日(月)	始業式 給食始 安全指導 避難訓練(集団下校)	×
	4	日(火)	5時間授業 発育測定(低) 個人面談① 放課後鼓隊(14:10~14:40) 夏休み作品展始(9:00~16:00)	○
	5	日(水)	水曜時程 5時間授業 発育測定(中) 個人面談②	○
	6	日(木)	5時間授業 発育測定(高) 個人面談③ たてわり班活動 放課後鼓隊(14:10~14:40)	○
	7	日(金)	5時間授業 個人面談④	○
	8	日(土)	土曜日授業 4時間授業 個人面談⑤ 夏休み作品展終(9:00~16:00) (アクアスロン大会)	×
	9	日(日)		
	10	日(月)	委員会活動	○
	11	日(火)	総合鼓隊	○
	12	日(水)	水曜時程 5時間授業 島しょ研研究授業(5年)	SC ×
	13	日(木)	たてわり班活動	○
	14	日(金)	5時間授業 JET(日本の伝統・文化の良さを発信する能力・態度の育成事業)	×
	15	日(土)		
	16	日(日)		
	17	日(月)	敬老の日	
	18	日(火)	運動会特別時程始 総合鼓隊	○
	19	日(水)	水曜時程 6時間授業(4~6年生)	○
	20	日(木)	たてわり活動なし 鼓隊(6校時~放課後) C	S ○
	21	日(金)	運動会全校練習①	○
	22	日(土)	島民祭り	
	23	日(日)	秋分の日	
	24	日(月)	振替休日	
	25	日(火)	セーフティ教室 総合鼓隊	○
	26	日(水)	水曜時程 6時間授業(4~6年生) 運動会係活動①(13:40~14:40)	○
	27	日(木)	たてわり活動 マーチング講師指導(4~6年/5時間目~放課後)	○
	28	日(金)	運動会全校練習②	SC ○
	29	日(土)	(式根島大運動会)	○
	30	日(日)	村民運動会	

【スクールカウンセラー来校予定日】*行事予定の「SC」表示が来校日です。

- 【生活指導目標】 規則正しい生活をしよう
- 【安全指導目標】 交通事故に気を付けよう
- 【保健指導目標】 生活のリズムをととのえよう
- 【給食指導目標】 食べ物と健康について知ろう



学びの庭

NO.124 9月号
平成30年9月3日
新島村立新島小学校
学校だより

読書を楽しめる子に

校長 加藤 謙二

二期期が始まり、学校にいつもの子供たちの元気な声が戻ってきました。やはり、子供の声が響く校舎というのは、学校らしく嬉しくなります。二期期も運動会、学習発表会等、多くの行事があります。しっかりと子供たちの教育にあたります。御協力をお願いいたします。

さて、子供たちは、この夏休み、「読書を楽しむ」ことができたでしょうか。私は、磯田道史氏の著作した日本史の本をじっくり読むことができ、様々な史料から過去の出来事を振り返り、知らなかったことが分かるという楽しさを改めて感じました。

ところで、『子どもを本好きにする10の秘訣』(実務教育出版 高濱正伸氏・平沼純氏著)という本に、読書について次のように書かれています。考えさせられたので紹介します。

『読書は、何かを学ぶための手段たる「教具」ではなく、読書そのものが「目的」となるべきこと』だとありました。

我が子に心豊かな人間になってほしい、自分が担任である子供たちに感受性が豊かで、人の気持ち分かるようになってほしいと考え、そのために少しでも本好きになってほしい、と思うのは

自然な親心、教師の思いです。

しかし、その気持ちが強いあまりに次のようなことをうっかり言ってしまうかと思えさせられたのです。

「また、こんな本を読んでいるの？ これだと絵ばかりだからもっと字が多いのにしたら」

「途中で止めるの？ 一度読み始めたら、最後まで読もう」

「読み終わったの？ それでは、どんな話で、どう思ったのか説明してみて」

「またそれ読んでいるの？ 前にも読んだじゃない。他の本を読んだら」

「本を読んでおくのとためになるから、何でもいいからたくさん読んでおきなさい」

これらの何気ない一言は、子供をかえって本嫌いにする原因の一つになってしまふからです。子供を本好きにしたいのに逆のことをしては、全く意味がありません。私たち大人がかかる言葉こそ、慎重に考えたものでなければいけないのです。

豊かな読書体験を通して得られるものは、決して学校の勉強や受験対策に役立つ知的能力だけにとどまりません。一冊の良書は偉大な教師に巡り合ったのと同じです。自分の人生はたった一度ですが、読書によって、何百、何千もの他の人生に触れることもできますし、二千年前の賢者と話もできます。本を通して他者を知ること心が育ちます。そうした読書を、学習の手段Ⅱ教具という限定された見方で捉えてしまうのは、あまりにもつたないではないでしょうか。読書そのものを楽しめる子に育てたいです。

最近の行事より

水泳指導を終えて

遠泳担当 滝澤 雄一朗

今年度も一学期く遠泳大会までの水泳指導を、無事、無事故で終えることができました。

一年生にとっては、初めての水泳の授業。海で泳ぎ慣れている子もいれば、水に顔をつけるのがドキドキな子も・・・それでも、二年生と一緒に水遊びを楽しむ中で、少しずつ水に慣れていく様子が見られました。

三年生以上は、学期中はクロール、平泳ぎといった泳法の習得に重きを置き、学習を進めました。クロールの息継ぎ（頭が上がりたくないようにする）や平泳ぎのキック（あおり足にならない）に苦戦する子も多く見られましたが、練習を繰り返すうち、こちらも少しずつ上達する様子が見られました。

学期後半からは、遠泳大会を視野に入れた指導も始まりました。「楽なフォームで長く泳ぐ」ことを目標に、各学年「けのび」の大切さを感じさせながら、練習に取り組みました。

その成果も出て、遠泳大会本番では、多くの子供たちが自分の目標を達成し、素敵な笑顔を見せてくれました。最後になりましたが、海練習、遠泳大会本番と多くの保護者の方、地域の方に御協力いただきました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



学級の取り組み

えがお やさしさ おもいやり べんきょう

うんどう なんでもぜんりよく 一年生

二年担任 渋谷 美花

つい数日前まで一年生だった四月。新しく入学してくる一年生の入学式で「二年生らしい」頼もしい姿を見せてくれてから五ヶ月が経ちました。一学期は、まだまだ一年生気分かな？と思っていました。そんなことはありませんでした。積極的に一年生のお世話をしたり、一年生と合同の活動ではリーダーシップを發揮したりと、すっかり二年生らしくなった子供たちです。

タイトルは、二年一組の学級目標です。「自分で」どんなクラスにしていきたいかを考え、「みんなで」決めました。自分で考え、みんなで決めたからこそ、一人一人が責任をもっています。達成できていること、もう少しなこと、まだまだなこと、それぞれあります。長かった夏休みも終わり、一学期の成果と課題を考えながら、二学期に生かしていきたいと思えます。

今年も熱い運動会へ！

運動会担当 大島 裕史

今年も、この熱い季節がやってきました。子供たちも、教職員も、保護者の皆様も、そして、地域の方々も楽しみにしている運動会に向けた準備・練習が、遂に始まります！ 新小の運動会は、短距離走にリレー、団体競技、団体演技、BUSHI舞、新島大漁節・・・などなど、プログラムが盛りだくさん♪ 応援団は一学期から活動を始め、運動会に向けて気合を入れながら着々と準備を進めています。そんな姿を見ていると、今年はどうな姿を子供たちが見せてくれるのか、今からわくわくしてきます。

しかし、いまだ夏の暑さは健在です。この暑さで体調不良になってしまったりは、せっかくの練習も台無しになり、本番に全力を出し切ることができなくなってしまう。熱中症の予防等について学校でも指導していきます。御家庭でもお子様の体調管理に御協力をお願いします。

新小のみんな！ 暑さに負けずに、ファイト！



三校交流宿泊学習を終えて

あしたば学級担任 鈴木 久恵

七月六日から七日まで、一泊で神津島へ行きました。一緒に宿泊したのは、神津小の二組（一名）と大島つばき小の三原学級（六名）です。現在、あしたば学級は児童が一名なので、開校式の言葉や食事の挨拶など三校で分担すると、皆の前で話す機会が何度もあり、児童は出発前からとても緊張していましたが、事前学習と練習を繰り返し、本番は上手に言うことができました。また、初めて、他校の児童と先生と同じ部屋で寝ましたが、事前に名前を覚えて行き、慣れていない人としても、過ごすことができました。見通しをもって安心して活動できるように準備することの大切さを改めて感じました。宿泊を通して、これから身に付けてほしい課題も見えました。一つ一つ丁寧に、何度も繰り返し続けていくことが大切です。

今回「できた」と感じたことを忘れず、今後もできるところを増やしていきたいと思えます。

